



児童発達支援・放課後等デイサービス

ハッピースマイル

5 領域について

(児童発達支援)



代表 (認定作業療法士)

鹿島 尚晃

代表 (作業療法士)

鹿島 沙也加

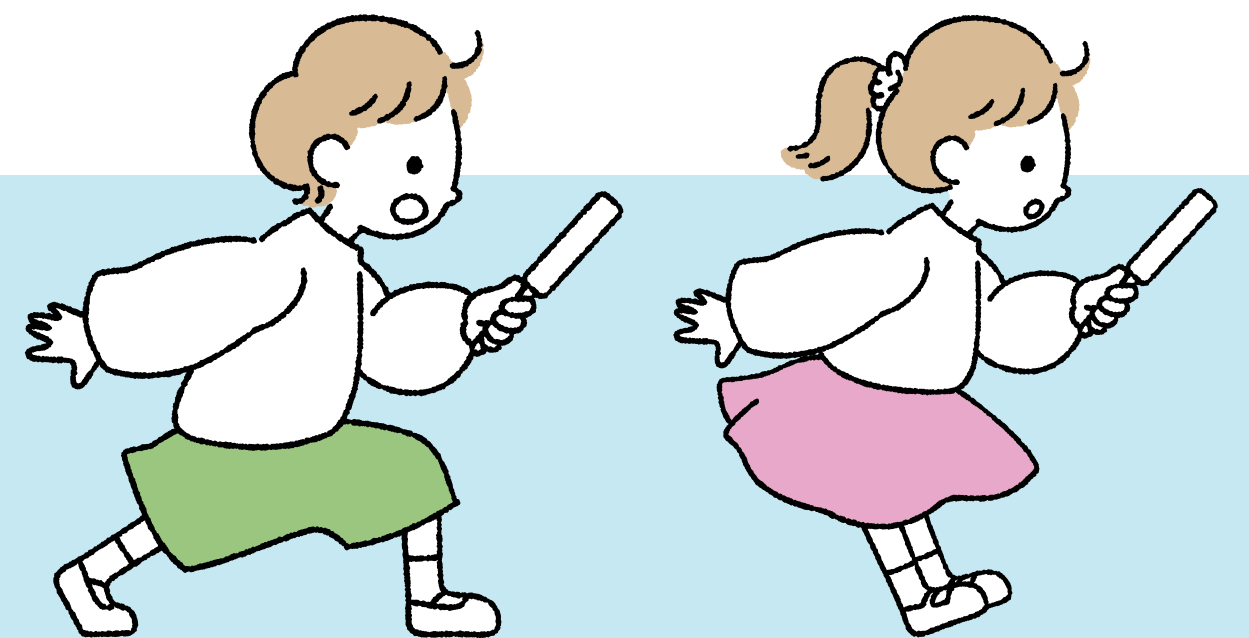




5領域とは



ハッピースマイル



5領域の種類



- ① 「健康・生活」
- ② 「運動・感覚」
- ③ 「認知・行動」
- ④ 「言語・コミュニケーション」
- ⑤ 「人間関係・社会性」



「健康・生活」



- (a) 健康状態の維持・改善
- (b) 生活のリズムや生活習慣の形成
- (c) 基本的な生活スキルの獲得

例えば・・・

- (a) お医者さんごっこなどで病院に慣れる
- (b) 時計等時間軸の認識や決まり事の大切さを知る
- (c) 食事・整容・更衣・排泄の練習

「運動・感覚」



ハッピースマイル

- (a) 姿勢と運動・動作の向上
- (b) 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用
- (c) 保有する感覚の総合的な活用

例えば・・・

- (a) 筋力・バランス・協調性を取り入れた活動
- (b) 自己認識を高め、自分に最善な方法を選択出来る練習
- (c) 「五感」以外にも【表在・深部感覚】など専門的な、
感覚を取り入れた遊び

「認知・行動」



ハッピースマイル

- (a) 認知の発達と行動の習得
- (b) 空間・時間、数等の概念形成の習得
- (c) 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得

例えば・・・

- (a) 予後予測をして、アクションを起こせる力作り
- (b) マッチング・分類等を活用した概念への形成遊び
- (c) 物の把握や使い方を模倣遊びから学べる環境

「言語・コミュニケーション」



- (a) 言語の形成と活用
- (b) 言語の受容及び表出
- (c) コミュニケーション手段の選択と活用

例えば・・・

- (a) 絵カードを利用した言葉への基礎知識遊び
- (b) 「人」に対して伝えたい・聞きたいを形成する関わり
- (c) 遊びを通じて、方法やタイミングなどを学べる環境

「人間関係・社会性」



- (a) 他者との関わり（人間関係）の形成
- (b) 自己の理解と行動の調整
- (c) 仲間づくりと集団への参加

例えば・・・

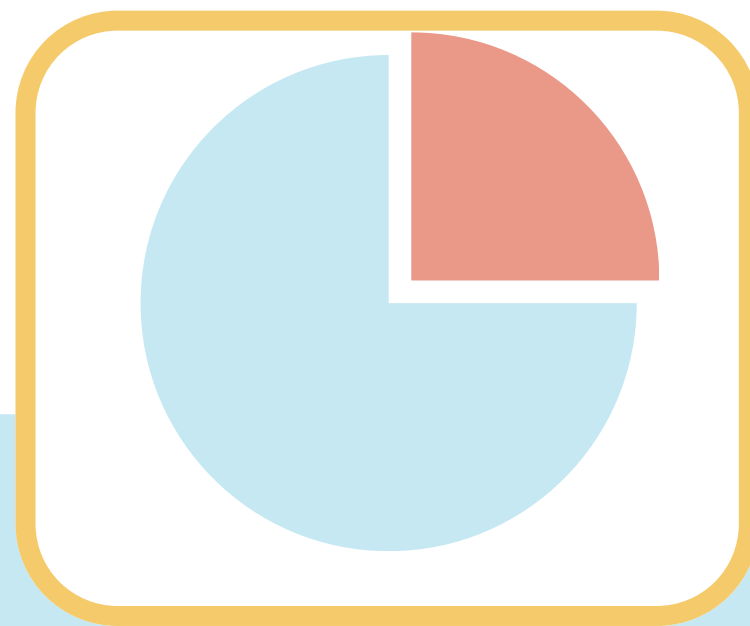
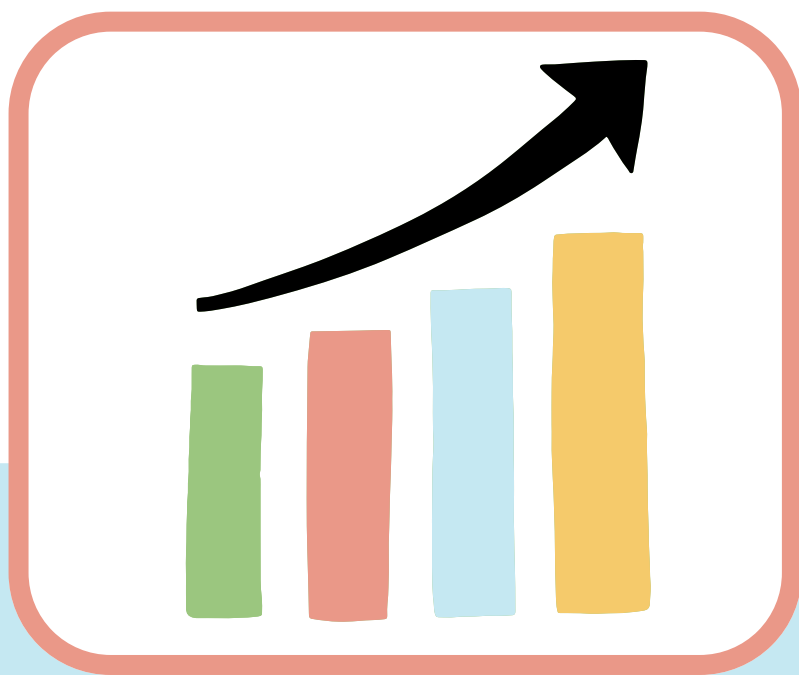
- (a) 遊びの中で、様々な感情について学べる環境
- (b) 自分を知る→他者を知る→自分の行動に結びつける
- (c) 対大人から対子どもへ発展させ、仲間作りを学ぶ

子どもの成長に大切な事



様々な資格保持者が様々な視点で
一人一人に本気で向き合います！！

「やりたい！」 「やったー！」 「出来た！」
この言葉は子どもが成長する一番の要因です🍀



大切な事



**5領域について基本情報・アプローチ方法の一部を公表
しましたが、大切な事は**

**「一人一人に合わせた 環境調整・目標設定・声掛け」
一人一人をしっかりと見て、その子に会った関わりをする
からこそ**

「笑顔で・楽しく・その子らしく生きる力が付きます」



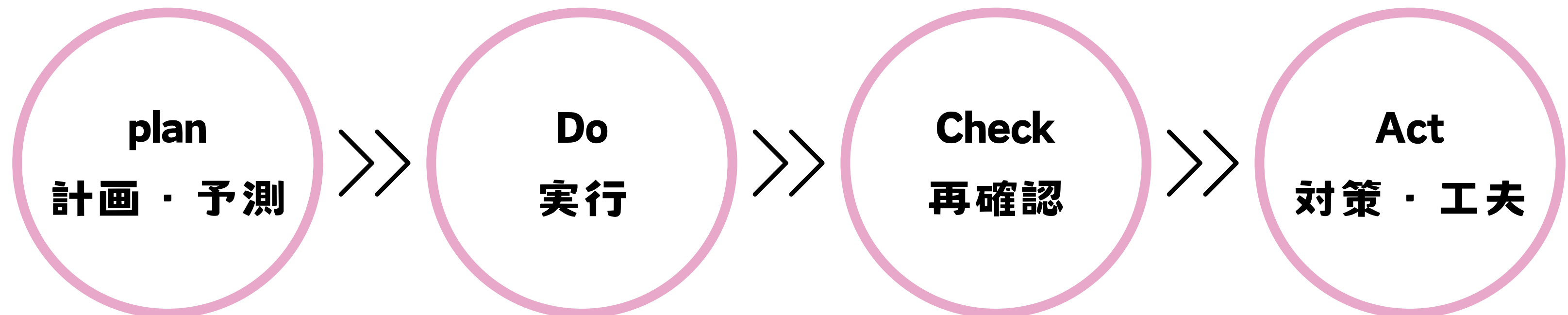
療育の考え方



子ども達は常に成長し、日常生活も日々変わっていきます。

園や学校での行事も四季折々です。

そのため、今困っている事・今後困ってしまう事をしっかりと考え、
保護者様との連携を図りつつ、PDCAサイクルを常に行う事が大切です。





ありがとう
ございました!

